

抽選会とフォトコンテスト

今年のリモートで行われた住まいのウチイケ感謝祭



リモートで感謝祭

室蘭・住まいのウチイケ

新築・リフォームの住まいのウチイケ（本社室蘭市八丁平、内池秀光代表取締役）の地域還元イベント「感謝祭」が18日、本社隣の同社モデルハウスで開かれた。今年には新型コロナウイルスの影響で、初めてリモートでの開催。会員制交流サイト（SNS）や動画投稿サイトを

活用し、生配信で祭りの雰囲気伝えた。同社の感謝祭は今回で17回目。コロナの感染拡大防止で感謝祭の中止を考えたが、「お客さまのために何かできないか」と内池代表取締役が提案。インターネットを活用したリモートでの抽選会とフォトコンテス

トを実施することにした。当日は、社員がピンク色で背中に「感謝」の文字が入ったポロシャツを着用。カメラとパソコン、スマートフォン撮影機材を用意。SNSのインスタグラムと動画投稿サイト・YouTubeの同社公式チャンネルで、午後0時10分から生配信を開始した。

内池代表取締役ら社員と、FMびゅーパーソナリティの橋本稚葉さんが司会として出演。303件の応募があったフォトコンテストの結果発表。顧客約千人を対象に、特賞の10万円分の商品券など総額40万円相当の景品が当たる抽選会が行われた。

緊張で張りの詰めた雰囲気も、徐々にアットホームになり、社員の笑い声も増えていった。抽選会当選者への電話でのインタビューでは、「良い家を建ててくれてありがたいです」と心温まる感謝の言葉も送られた。生配信は午後1時に終了。約230人の視聴があった。トラブルはなく、終了直後には成功を喜ぶ大きな拍手が沸き起こった。

内池代表取締役は「社員に感謝したい。お客さまに感謝の気持ちが届いていればうれしいし、この経験を生かして、新住まいのウチイケスタイルを今後も提供していきたい」と抱負を語った。
（奥野浩章）